

杉並区立三谷小学校

学校支援・地域共生本部の活動に関する資料

- ・ 三谷小学校学校支援・地域共生本部 “さんこら” ポスター
- ・ 平成 23 年度こらぼ一ど活動計画
- ・ 「こらぼ vol.9」 平成 22 年 6 月
- ・ 「こらぼ vol.11」 平成 23 年 3 月



三谷小学校学校支援・地域共生本部

“さんこら”

コラボレーション シナジー

～いっしょに成長 地域と学校～



三谷小学校

学習サポート部門

授業と授業外の
サポートや
あいさつ活動

キッズわくわく部門

学校外の
子供たちの
活動の支援

地域の底力部門

地域の方々による
自然環境活動
安心・安全のための
パトロール

学校支援
地域共生本部

各部門を支えてくださっているみなさん（敬称略、順不同）

井草中学校 井荻中学校 都立農芸高校 都立杉並工業高校 早稲田大学ラグビー部
早稲田大学教育学部 ワセダクラブ 学校教育コーディネーター 児童館（上井草、今川）
上井草保育園 近隣幼稚園 三谷町会 上井草自治会 今川町親和会 宿町町会
上井草商店街 今川町商栄会 青少年委員 青少年育成委員 民生委員 民生主任児童委員
同窓会 そてつ会 さんや会 PTA準会員 PTA会員 放課後そてつ教室
PTAサークル（バレ、バトミツ、卓球、野球、コーラス、手芸、野草の会）
図書ボランティア 読み聞かせボランティア 伝統文化子ども教室（お囃子、花、琴）
三谷サタデー 子どもサークル活動（野球、サッカー、ミニバス、テニス） 自然環境ボランティア
おやじの会（三谷パドレス） あいさつ活動ボランティア 西武鉄道 伊藤園 学校運営協議会委員

これからも、支援本部への参加、ご協力よろしくお願ひいたします

平成23年度 学校支援・地域共生本部活動計画 こらぼーど活動計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年生	4月25日 交通安全教室 ●歩行訓練立ち番 下校時の見守り (PTA募集)											
2年生				■ケチャップ作り 手伝い				■町だいすき (引率補助)	■かけ算九九 (九九定着チェック) ☆11月～12月			■招待給食会
3年生	4月27日 町たんけん (引率補助)	■習字書き方指 導 (渋谷さん)	■梅干し作り 手伝い				■商店街訪問 スーパー見学 PTA募集(引 率)		■戦争体験の話 (GTコーディネイト)		■消防署見学 (消防団GT依頼)	
4年生			■6月3日 自転車教室 (自転車手配な ど)	■ごみ・ドクダミ茶 (GT) 大西さん 石田さん						目の不自由な方 の話●GT ■昔のものとくら し (指導補助)		
5年生									■さんやのまち から情報発 信 (取材依頼・引率) ☆12月～1月			
6年生										■地域安全マップ を作ろう ●引率 (PTA募集)	■12歳のハローワ ーク (GTコーディネイト)	
その他			6月23日 ●体力テスト (計測手伝い) (PTAサ) ●6月18日 学校公開 受付(PTAサ)			9月7日8日 夏休み作品展 受付(会場) (PTAサ) 新1年生 9月9日 新1年生 学校説明会 資料配付説明	10月8日 運動会 ●受付会場設営 (PTAサ) ●未就学児 資料配付			■伝承遊び集会 ●昔遊び指導 1月18日19日 書き初め展 ●受付(会場) (PTAサ) 1月19日 学校公開 ●受付 (PTAサ)	2月18日 音読発表会 CSフェスタ ●受付 (PTAサ) 2月23日 新1年生保護者 説明会 ●資料配付、説 明	
	●学校環境整備(通年)(大西さん)											
	●グリーンキーパー(5月末～9月末)(PTAサ、野草サークル)											
	●読み聞かせ(1～6年 毎週火曜日8:25～8:35) ●図書ボランティア(学期に月1回程度)											

表記説明 GT: ゲストティーチャーコーディネート PTAサ: PTAサポーター PTA募: PTAに支援者募集
課外活動支援 ①三谷サタデー(土曜日学校)支援 ②そてつ教室(放課後教室)開催

子どもサークル活動

三谷小ミニバスケットボールクラブ



昨年度より、さんこらの紹介で大学生の岡田コーチも来てくださっています！

FC三谷



お父さんコーチたちの指導のもと、1~6年生までサッカーを楽しんでいます。卒業生もよく来てくれます。

マナーキッズテニス同好会



今年で7年目を迎えます。テニスを楽しむだけでなく、しっかりとマナーを身につけていきます。

“さんこら” = 三谷小学校学校支援・地域共生本部

さんこら特集！

今回はさんこらの3部門を紹介します



早稲田大学ラグビー部によるラグビー指導（3~6年生）



PTAサポーター



グリーンキーパー作業の様子

- ・グリーンキーパー
- ・体力測定のお手伝い
- ・学校公開、行事受付
- ・井草八幡宮パトロール など



あいさつ運動

我々が日常一番よく行っているものは『挨拶』である。
『挨拶』も『挨拶』も「触れる」とか「押す」という意味もあります。従って人間が触れ合ったときには、挨拶によって人間関係がスムーズに行くようになりませんか。それゆえに、挨拶に始まり挨拶に終わるということでもあり、更に人間の第一印象は挨拶次第といえよう。挨拶は幼い時から繰り返して行いますと挨拶が身につく、どこから見ても立派で美しく良い躰が身につくまで参ります。何時も心がけて挨拶をする事で、立ち振る舞いが感じよくなるものです。この事は家庭内においても手を抜かず笑顔で明るく先手の挨拶が非常に大事であると考えます。

井ロー子

~三谷スラッガーズ(野球部)30周年~

今年三谷スラッガーズは30周年という大きな節目を迎えます。

現在、子どもたちが野球だけではなく、地域貢献としてゴミ拾いなども積極的に取り組んでいます。保護者の方には30周年記念誌作成のため、第一期生~第三十期までの卒業した子どもたちのリスト作りを力注いでいます。秋には30周年祝賀会を開催予定です。また何かの形でご報告したいと思います。

三谷スラッガーズ監督 関口明彦



放課後居場所教室(そてつ教室)

月曜日の放課後、早稲田大学教育学部の学生さんに来ていただき、1~3年生の児童約30名と授業では学べない色々な体験をしています。

三谷サタデー

今年度はサッカー教室、野球教室、読書会、親子クッキング教室、理科実験教室、紙飛行機大会などがあります。

読み聞かせ隊



火曜日の朝、各教室で読み聞かせをしています。

図書ボランティア



図書室の本にカバーを貼り整理します。

読み聞かせ、図書ボランティアも地域の方とPTAメンバーで楽しく活動しています。
メンバー随時募集中！

伝統文化(お囃子、お花・お琴)

長い間美しい日本で継承されてきた伝統的文化であるお囃子、お琴、お花を体験し学ぶことにより、心豊かに育つことを目的として開かれています。



野草の会

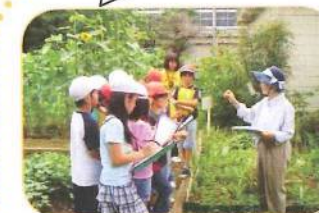
「50年以上の歴史を持つ区内で唯一の野草園」

この野草園は地域の宅地化で失われつつあった野草を守ろうと創立当初の昭和31年に学校や保護者、地域住民により作られました。

当時は地域の野草約300種類が植えられ、教材園として使われていましたが、現在約100種類が生育しており、野草サークルが維持管理を行っております。

毎年、四年生の授業の中で、薬になる草の学習やドクダミを摘んでお茶を作るなど野草薬草について学んでいます。

~是非見に来てください！~



4年生のどくだみ茶づくり

八重のどくだみも咲いています





「えんぴつの持ち方だと思っていただけがありました。」



「かとりせんこうゲームをやった、習字が好きになりました。」

習字書き方指導 **渋谷 恵** 先生

渋谷先生は、三谷小の卒業生のお母様です。毎年、三年生の初めての習字の授業や、書初めの指導をしてくださっています。三年生の子どもたちが渋谷先生のご指導で、いろいろなことを身につけていく様子を子どもたちの感想でご紹介します。



「ほの先は、さいしょ絵の具みたいに、グチャーとやるのかと思ったけど、ほを立てるのを初めて知りました。」
「しぶや先生に初めて心をこめて書くことをおしえてもらって、すごうれしかったです。」
「弱く線を引くのと強く線を引く事で、太さがかわることが、びっくりしました。」



「いっぱい習字をやって、いろんな字をかきたいです。」

習字が大好きになりましたという感想でいっぱいでした！

支援活動、22年度も始動！

4年生 自転車安全教室



毎年恒例の自転車教室。12名の保護者の方が、子どもたちの走行ルートに立って、お手伝いくださいました。

1年生 交通安全教室



20名の保護者の見守りの中、警察の方にご指導いただき、交通ルールを守って、歩行訓練を行いました。

1年生 下校時の見守り

今年度から始めました！

1年生が入学してから通学になれるまでの約1ヶ月間、下校時、保護者の方に、自宅近くの路地で、見守りをさせていただくことになりました。近所の保護者同士が顔見



知りになるきっかけにもなり、一石二鳥でした！

平成22年度「さんくら」(三谷小学校支援・地域共生本部)のメンバーです。



よろしくお願いいたします！

- (敬称略)
- (校長) 松本高晴 (本部長) 植松威博
 - (副本部長) 高野 真一 ※PTA 会長
 - (授業棟*ト) 山田由理子 ※学校教育コーディネーター
 - (授業外棟*ト) 市川節子、愛甲理加、山口節子 ※PTA 副会長
 - (図書*ラティヤ) 田中聡子 (読み聞かせ隊) 片倉久美子
 - (自然環境) 大西路男 (青少年委員) 小川文子
 - (三谷パドレス) 上本武彦 (事務局長) 石田悦実
 - (事務局) 篠原基弘、高橋清彦、中瀬雅美 ※学校担当
 - 坂田美智子、甲元葉子、大西裕美、鶴野久恵

こらぼ

vol. 9

コラボレーション・シナジー

平成22年6月

～いっしょに成長 地域と学校～

新副校長 篠原基弘副校長先生 ご紹介



篠原先生プロフィール

東京下町葛飾区で子ども時代を過ごしました。当時はドラえもんに出てくるような原っぱがたくさんあって、メンコ、ビー玉、野球など一日中遊んでいました。副校長4年目になります。



～ 地域と共に育つ三谷の子どもたち ～

副校長 篠原 基弘

地域運営学校の最先端に行く、三谷小学校に着任いたしました篠原基弘です。よろしくお願いたします。

学校運営協議会と学校支援・地域共生本部と学校とのパイプ役として前任の川田先生には遠く及びませんが、一生懸命勤めさせていただき所存です。

素直で元気な三谷小学校の子どもたちを、地域の方と共に育てて参りたいと思っております。どうぞご支援をお願いいたします。

教務主任 高橋清彦先生 ご紹介



高橋先生プロフィール

学生時代は野球や陸上を経験。教員になってから本業はもちろんのこと、ミニバスコーチをつとめるなど、スポーツ三昧の日々を送っていました。

この三谷小の体育館にも、実は、試合で何度かおじゃましていました。何か縁を感じます。

～ 絆を確かなものに ～

高橋 清彦

“学校 家庭 地域の連携”とは、どの学校でも言われ続けていますが、三谷小はまさにその最先端の実践をされている学校だな、というのが異動してきた印象です。

その中核を担っている学校支援・地域共生本部の方々と共に三者の絆をより確かなものにしていけるよう、微力ながらお手伝いをさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



三谷小先生バレーボールチーム、杉並区で準優勝！！

篠原副校長先生、高橋先生もレギュラーに加わり、大活躍でした！



交流会レポート

三谷小学校との関わり方をテーマにそれぞれの立場の方からご意見をいただきました



グループ発表

さんや祭りに町会ブースを作り、以前の様な地域との交流を図る

学校へ来る「きっかけ」作りを！！

人材バンクのメーリングリストを作り、卒業しても希望する保護者にはメールを送って

さんや祭りの盆踊りの時間が短くなった。保護者や地域の方々がやぐらを立てている意味が理解されていないのでは。

子どもが卒業してしまうと関連付けがなくなってしまい、保護者は学校に来なくなってしまう。

団体単位で連絡窓口を作って、ダイレクトに発信した方が分かりやすい。

地域(町会)と地区委員合同のパトロールを年度始めにやってみては…

町会防犯パトロールをしていても子どもたちの挨拶が返ってこない。良くなっても、なかなか続かない。

危険だからといって何でも先回りしてやめさせるのは子どもの視野が狭くなって良くない。飛び立つ意欲を持たせたい。

子どもが考えて遊ぶ伝承遊びには、学ぶべき事が多い。

卒業生に関わりを持ち続けてもらう。

協力したい思いはあるのに、具体的に何をしたいかが分からない。
地域は援助を惜しまないので学校側からどんどんPRして欲しい。

文面での連絡は伝わりにくいですが、口コミはとても有効である。口コミは大事

善意の行為でライオン池に住む大変珍しいヤゴがいなくなってしまう。相互の連絡が大切



学校報告

たくさんのご意見ありがとうございました。今後もより良い連携を大事にして、引き続き努力したいと思います。



松本校長

ようこそ！三谷小へ

先生の手紙

まほの時間

連携のキーワード

『きっかけ作り』 『敷居を低く』
『繰り返しPRする』 『繋ぎとめる』

《ご招待団体名》

上井草自治会、三谷町会、今川町親和会、宿町町会、杉並区商店会連合会、民生児童委員、民生主任児童委員、上井草児童館、三谷小学校同窓会、さんや会、学校施設支援、三谷サタデー、野草の会、読み聞かせ、図書ボランティア、マナーキッズテニス同好会、三谷パドレス、PTA バレーボール部、PTA 総務部

《主催者》

三谷小学校、三谷小学校運営協議会(CS)、青少年委員、学校支援・地域共生本部(さんこら)

CSフェスタ

CSフェスタ(報告会)が開催され、保護者、地域の方、先生、他校の方々など170名あまりの方々にお越しいただきました。



詳しくはCSだよりをご覧ください

三谷名物「国産北海弁当」



先生の手紙

2月5日



場が出てくるマジックに大喜び

子ども文化NPO M・A・Tのご協力でマジックのワークショップが開催されました。参加した60名程の子どもたちは、目の前で起こる不思議に目を輝かせていました。大人も驚き通しの楽しい時間でした。



スポーツトレーナー 多田久剛さん

予防することの大切さコミュニケーションの必要性がよく分かりました。トレーナーとしての心構え、勉強することの本当の意味を教えてくださいました。選手をベストコンディションにするという事だけではなく、勝った時は共に喜び、負けた時には共に悲しむのが本当のトレーナーと思いました。

ゲームクリエイター 石井 誠さん



ゲームクリエイターは勉強のできる人だけでなく音楽や絵が好きになる人ということに驚きました。いろいろな仕事があり自分の分野を伸ばしてやっていく仕事だと知りました。1つのゲームを作るのに大勢の人が関わり、2~3年かかる事もびっくりです。



弁護士 藤本知哉さん

弁護士は人に法律を教えたり海外とのやりとりを助けてあげたりすることが分かりました。弁護士の「辯」の字の意味は、「困っている人のため」に伝えたい事を言葉にして代わりに伝えるという意味だと教えてくださいました。

JAXA宇宙航空研究開発機構(広報担当) 佐々木厚美さん



宇宙船を監視する人、そして宇宙飛行士、特に驚いたのが人工衛星を作る仕事をしている人です。人工衛星「だいち」が700km上空を飛んでいて秒速7kmで進んでいるということが印象に残りました。「みんなで協力する」という事を忘れず活かして行きたいです。



獣医師 林 光さん

1つの命をあずかる責任などとても簡単な気持ちでやっていけないのを感じました。動物(ペット)やペットを心配する飼い主さんのために仕事をすると何となく、人のために働く自分もうれしいけれどその人もうれしい気持ちになるということ学びました。

新聞記者 氏岡真弓さん 広報担当 水野雅恵さん



記事が少ししかのらなくても色々な人に取材した内容が伝わるからやりがいがあるということや、1つの記事を書くために15回も話を聞いたということから私はとても熱心に仕事に取り組んでいっしょに頑張りたいです。



開会式

2月25日

12歳のハローワーク

子どもたちの感想文の一部をご紹介します。

5年目になった三谷小の看板授業です。卒業を間近に控えた6年生が、12職種のプロの方々から直接お話を聞かせる貴重な体験をしました。子どもたちの夢はまだ漠然としているかも知れませんが、1人1人何か輝くものを見つけたのではないのでしょうか。



フラワーショップ 経営者 渡部亮さん

お花屋さんのお仕事はハードな仕事で、9割は男の人だと聞いて驚きました。でも仕事が大変なぶん、お客さんがお花を買ってくれた時の喜びは大きなものだと思います。お店の経営のやりがい伝わってきて、将来やってみようと思いました。



一級建築士 松原和哉さん

建築士はやりがいがあると感じました。建物を一軒建てるために細かい設計図を作り、たくさんの方が関わって力を合わせないと建物が建てられない事を知りました。力を合わせる色々な事ができると学んだので、将来に活かして行きたいです。



美容師 小泉 操さん

美容師になるまでの道のりも、こんなに大変だとは知りませんでした。ただ切っているのではなく、技術学校で学んだことを活かして切っていることがよく分かりました。将来、自分が働くときには、話してくださったことを思い出して、役立たいと思います。

保育士 中 裕子さん 吉田たづるさん



体力を使い朝早くて夜おそいというけっこう大変な仕事だけど、子どもたちの成長が見られてすてきな仕事で、ひとりひとりにていねいに接し、あまり口を出さず見守るという事が分かりました。仕事がどういうものなのかという事を「命をあずかる仕事」の言葉で感じられました。

消防士 鈴木 謙さん



印象に残った事は、消防士になった理由です。火事の時におばあさんを助けたのを見てからと聞いて、なるほどと思いました。映像を見ながら説明を聞いて、消火だけではなく、色々な仕事があると知りました。そして僕にもなれるかなと思いました。

漁業(北海道天塩地区) 菅井好文さん 吉光和敏さん



今回教えていただいたことで初めて知ったことがあります。魚によってあみをかえることや、漁に出ない時期があることです。また、海の事故があったとき全部の船が漁をやめて救助に行くことです。人を助けるというのも仕事だと知りました。

望月保美教諭
子どもたちの豊かな心と体が健やかに育つ事をいつも願い、学ぶことの大切さや喜びそして相手のことを思いやる心を教えてくださっています。

中野由里子さん
すがすがしい朝の時間に10余年に渡り、三谷小の子どもたちのために読み聞かせを行ってくださっています。

CSフェスタで感謝状をさしあげた方々
子どもたちのために
ありがとうございます

中田幸子さん
市川千賀子さん
三谷の子どもたちにお手玉やあやとりなどいろいろな昔ながらの伝承遊びのおもしろさを長い間教えてくださっています。

関口明彦さん
スポーツの厳しさや楽しさ喜びを野球を通して教えながら、心と体を育ててくださっています。

感謝状の内容をご紹介します

大西久江さん
杉並区でただ1校だけの三谷小「野草園」を20数年に渡り、守りお世話いただいています。

葉隠勇進(株)
瀬古澤孝志さん・吉田忠弘さん・小林春花さん
河村絵美さん・渡辺雅夫さん・高橋やちよさん
尾崎幸子さん・原ちえさん・池田里香さん
三谷の子どもたちの心と体を育てる安全でおいしい給食を作ってくださいました。心を込めて作ってくださる見えない大きな努力に感謝いたします。

くらぼ



コラボレーション・シナジー

平成23年 3月

～いっしょに成長 地域と学校～

第3回 交流会

1月22日(土) 三谷小学校学校支援・地域共生本部『さんくら』主催にて、第3回交流会を開催いたしました。地域の方、保護者、先生方46名の方々に参加していただきました。当日は6グループに分かれ、テーマに沿って討議、軽食をとりながらの和やかな懇談後、グループ発表をおこないました。このようなワークショップは様々な話も多く出ておもしろい、という意見もいただきました。



三谷小学校、家庭科室にて

先日交流会が行われ、参加いただいた皆さまから素晴らしいご意見ご提案をいただきました。改めて三谷小は地域の方々の熱い思いを受けながら、守られ、支えられていると実感しました。支援本部は、今後も学校、CS委員、PTAの方々を力合わせて三谷小と地域を盛り上げていきます。ご期待ください！



植松 康部長

地域の方へのお手伝い募集しています!

学級園、野草園、屋上芝生手入れのお手伝い

伝承遊び週間お手伝い

パソコン授業指導の補助

2年生掛け算九九のチェック

運動会マーチングバンドの指導補助

5、6年生家庭科実習のお手伝い

クラブ活動の指導(卓球、バドミントンなど)

夏休み算数教室の指導補助

お問い合わせ先: 篠原副校長 3390-0164

- 次 第
- 第一部 10時～10時30分
1. 本部長あいさつ 植松 威博
 2. 校長あいさつ 松本 高晴
 3. 学校報告 高橋 清彦、中瀬 雅美
 4. 団体名ご紹介
- 第二部 10時30分～12時
5. グループ討議(10時30分～11時15分)
テーマ: 三谷小学校への関わり方
 6. お食事(軽食と懇談)
 7. グループ発表
 8. 謝辞 篠原 基弘(本校副校長)



上井草駅、地元カーリーナさんのサンドイッチ



軽食をとりながらの懇談

